

合言葉：柴橋小の自慢をみんなでつくろう！



柴小だより

柴橋小学校
学校だより
令和6年9月20日

校長 鈴木智香子

柴橋小の自慢をみんなでつくろう プロジェクト始動！

柴橋小の「自慢」にかかわり、2つのことが始まっています。1つ目は、タイトルの「柴橋小の自慢をみんなでつくろうプロジェクト」です。ねらいは、みんなの合言葉「柴橋小の自慢をみんなでつくろう」を具現化し、さらに自分たちの良さを見つけようとするものです。子どもたち、保護者、地域のみなさんから柴橋小の自慢を集めて、「柴橋小の自慢の木」を制作します。これは、柴小祭の時に食堂に掲示しますので、どうぞご覧ください。

2つめは、「柴橋いろはかるた」です。昨年度の学校運営協議会の場で、「柴橋小や柴橋地区の自慢を集めてかるたを作ってはどうか」という意見が出されました。検討を重ね、絵札の絵を5年児童が担当し、読み札の文章を柴橋小の子どもたちや地域のみなさんに広く募集することになりました。柴橋にある貴重な歴史的遺産、恵まれた自然・景観・生活風習、柴橋小のいいところなどを知っていただくため、「柴橋の宝」をひと箱に納めた「いろはかるた」を制作するものです。地域と学校が一緒になって作り上げる「かるた」です。保護者や地域のみなさんからたくさん応募していただければと思います。



↑ 修学旅行に向けた事前学習の様子

柴橋小のホームページをぜひご覧ください

子どもたちの学校生活の様子や学校だよりをカラーで見ることができます。また、月ごとの予定や年間行事計画も掲載しています。右のQRコードを読み取ると簡単です。ぜひ一度ご覧ください。



柴橋小の自慢をみんなで作ろう

心豊かに＜本に親しむ＞

ある日の1年生の図書時間(国語)です。

図書袋を持って整列し、静かに図書コーナーに向かいます。図書コーナーに着き、あいさつをした後、静かに座って教育活動支援員の高橋さんに読み聞かせをしていただきます。それが終わると借りていた図書を返却し、次に借りる図書を選び貸し出し手続きをしてもらいます。残りの時間は担任から声がかかるまで読書を続け、最後に「ありがとうございました」の挨拶をして教室に。その間、1年生はずっと静かに、とっぴりと本の世界に浸っていました。

図書コーナーでは、読書することはもちろん、本に親しめるように様々な展示や工夫がされています。支援員の高橋さんはもちろん、図書委員会だったり学年だったりそれぞれが本に親しめるように取り組んだ工夫がされています。図書コーナーには折り紙コーナーもあり、休み時間に作った作品は展示もされています。まだまだ暑い日もありますが、読書の秋。いつも以上に本に親しみたいものです。

国語の学習で作ったポップ
(4年生)



おすすめの本書について
一人一人紹介しました
(図書委員会)



中学生との交流

2学期がスタートし、陵南中生と交流する場がありました。

◇ 8月27日に、6年生が中学3年生と交流する小中交流会がありました。中学校での生活や学習についての話を聞いた後、グループに分かれてゲームをして交流の場を持ちました。中学校へ進学する6年生にとって有意義な時間となりました。

◇ 9月3日から3日間、中学2年生の職場体験がありました。将来、教員や介護士、人と関わる仕事を希望した6名が、各学年に一人ずつ入りました。中学生は、学年の子どもたちと関わりなが

ら担任の仕事の手伝いを経験しました。読み聞かせや丸付けをしてもらったり一緒に遊んでもらったりと、子どもたちにとっても楽しく過ごした3日間でした。

